

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和5年第39週（令和5年9月25日～令和5年10月1日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第39週は、インフルエンザの1医療機関当たりの報告数が11.91となり、「今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いとされる基準値：1医療機関当たりの報告数10」を超えましたので、本日、注意報を発表しました。インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。これらの症状でかかりつけ医等に受診する場合は、事前に電話で相談しましょう。また、重症化を予防するため、ワクチン接種を御検討ください。
- 福岡県感染症情報ホームページ(http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	7	456	202	10,201
腸管出血性大腸菌感染症	11	153	67	2,731
レジオネラ症	3	63	56	1,610
ウイルス性肝炎	1	8	2	181
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3	85	36	1,444
急性脳炎	1	24	5	397
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	30	10	604
後天性免疫不全症候群	1	35	6	681
侵襲性肺炎球菌感染症	1	59	10	1,277
梅毒	20	680	163	10,957

■ 定点把握疾患報告数

 ：警報レベル

 ：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	1,660	8.38	0.78	54,346	11.01
インフルエンザ(注意報レベル)	2,359	11.91	1.30	35,021	7.09
RSウイルス感染症	33	0.28	1.14	736	0.23
咽頭結膜熱(警報レベル)	688	5.73	1.29	4,126	1.31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	393	3.28	1.36	4,265	1.36
感染性胃腸炎	524	4.37	1.21	7,891	2.51
水痘	26	0.22	1.73	240	0.08
手足口病	446	3.72	1.32	4,149	1.32
伝染性紅斑	1	0.01	1.00	57	0.02
突発性発しん	39	0.33	0.98	635	0.20
ヘルパンギーナ	268	2.23	1.40	1,749	0.56
流行性耳下腺炎	6	0.05	0.50	153	0.05
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	8	0.01
流行性角結膜炎	42	1.62	0.89	470	0.68
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	8	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	10	0.02
マイコプラズマ肺炎	1	0.07	-	20	0.04
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	-	-

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。